

# AWS Lambda

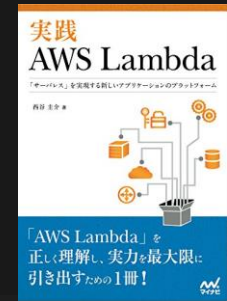
Keisuke Nishitani (@Keisuke69)  
Amazon Web Services Japan K.K.  
July 19, 2017

# Who am I



## Keisuke Nishitani

Specialist Solutions Architect, Serverless  
Amazon Web Service Japan K.K



@Keisuke69



Keisuke69



Keisuke69x



Keisuke69



Keisuke69

# AWS Lambdaとは



サーバのプロビジョニング  
や管理が不要



利用量に応じたスケール



アイドル時の支払いは一切なし



組み込まれた可用性と耐障害性

# アプリケーションモデル

## イベントソース



S3にオブジェクトが作られる  
Kinesisにストリームデータが保存される  
HTTPSによるリクエスト  
etc...

イベント



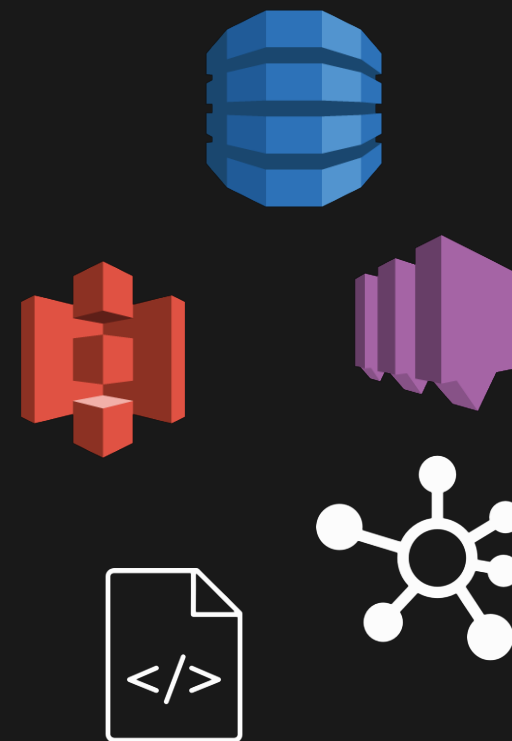
## ファンクション



Java  
C#  
Node.js  
Python



## サービスなど

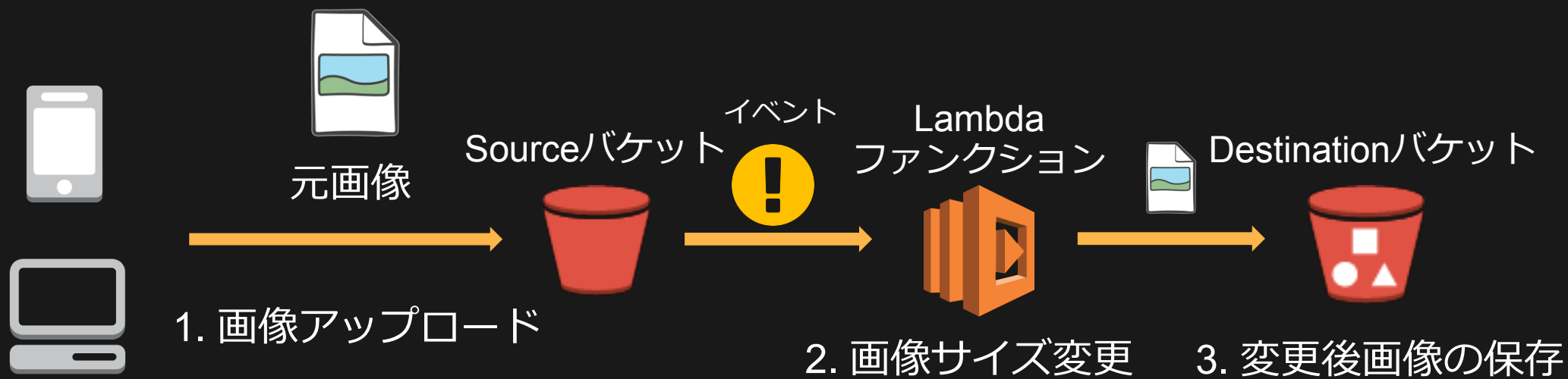


# Demo

# 内容

- S3にオブジェクト（画像）を保存すると、Lambdaファンクションがサイズを変更してDestinationバケットに保存
- やること
  - SourceバケットとDestinationバケットの作成
  - Lambdaファンクションの作成
  - デプロイパッケージの作成
  - イベントソースの設定

# 内容



# 直近のアップデート



# コンソール上でLambda関数ポリシーが確認可能に

- これまでCLIかSDKで確認しかできなかった関数ポリシーがマネジメントコンソール上で確認可能に
  - トリガータブ内で確認可能
- リソースベースのポリシー設定が可能に
  - CreateEventSourceMapping
  - UpdateEventSourceMapping
  - DeleteEventSourceMapping
  - AddPermission
  - RemovePermission

# ファンクションへのタグ付けをサポート

- ファンクションへKey-Value形式のタグを付与することが可能に
  - ファンクションのグルーピングが簡単に
- ダッシュボード画面においてタグと値を指定してのフィルタリングが可能に
- AWS Billingともインテグレーション

# 利用可能なリージョンが追加

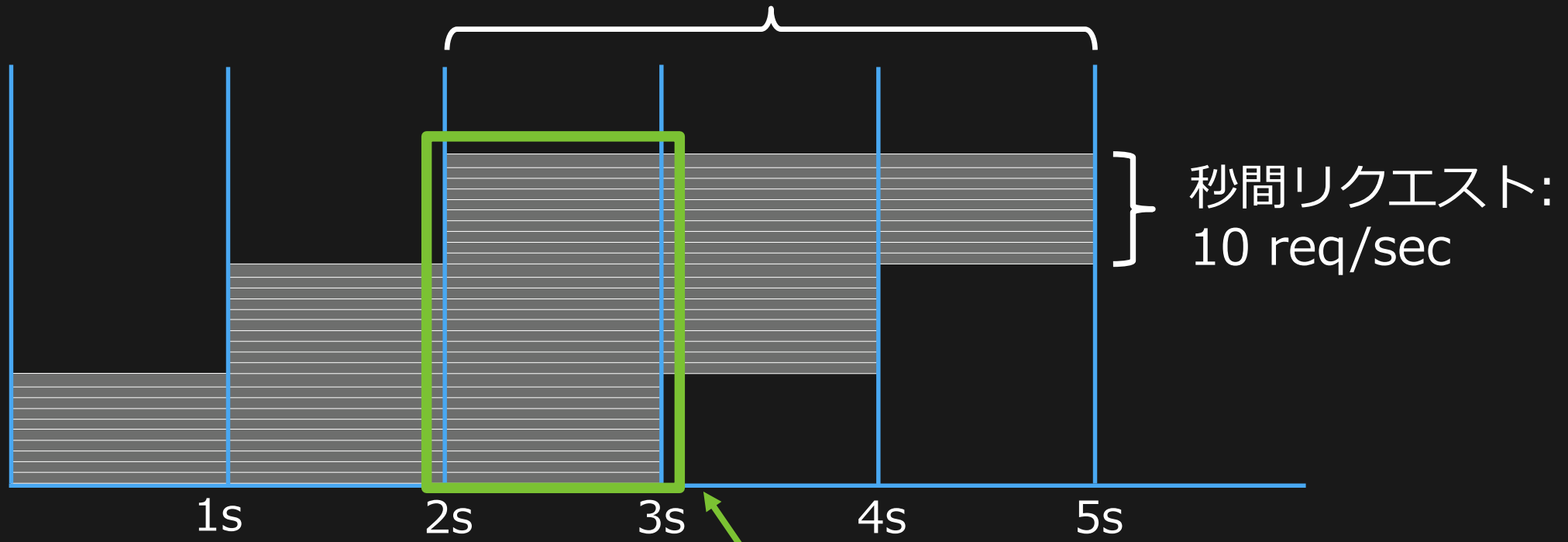
- Canada (Central)
- South America (São Paulo)
- Asia Pacific (Mumbai)

# デフォルトの同時実行数が増加

- セーフガードとして設定されている同時実行数がデフォルトで1000まで増加
  - 従来は100
- 3000までであればこれまでより簡単に上限緩和可能に

# (参考) 同時実行数

関数の平均実行時間: 3s / exec



同時実行数  
= “同時”に実行されているタイミング

# (参考) 同時実行数 - ストリームベースの場合

ストリーム

